

心臓血管外科

科長 衣笠由祐 主任部長 入江博之

2023 年の活動

心臓血管外科は2024年2月において、入江博之（副理事長兼主任部長）、手嶋英樹（部長）、田井龍太（科長）、衣笠由祐（科長）、高尾賢一郎（専攻医、6年目）、木下萌（専攻医、4年目）、濱田雄一郎（専攻医、3年目）、廣瀬聡一郎（専攻医、3年目）の8人で診療を行っています。

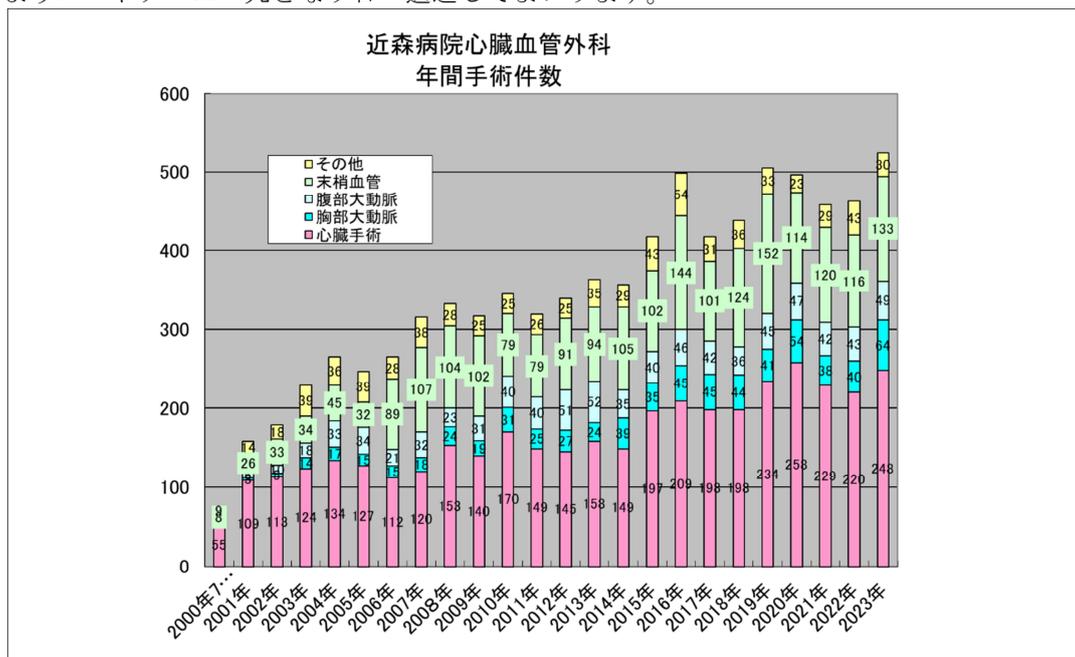
2023年2月に衣笠由祐が広島市民病院での7ヶ月のトレーニングを終え帰高しました。大動脈外科に所属し、多くの大動脈疾患の経験を積みました。その中でステントグラフト実施医、指導医（腹部：指導医、胸部：実施医）も取得しました。

2023年4月から濱田雄一郎、廣瀬聡一郎の2名が初期研修医から心臓血管外科専攻医として当科へ加入し、それぞれ半年間ずつ当院消化器外科での研修を実施中です（濱田：2023年7月～12月、廣瀬：2024年1月～6月予定）。また、同じく2023年4月から岡山大学より高尾賢一郎が心臓血管外科専攻医として加入し、若手の兄貴分として活躍しています。2024年1月には外科専門医を取得し、更なる飛躍が期待されます。2024年4月からは木下萌が岡山大学での研修を開始予定であり、成長を期待しています。

2023 年の手術数

2023年の年間総手術症例数は524例と開設以来最多の手術数となりました（図1）。胸部大動脈手術も64例と過去最多でした。心臓手術248例の内、経カテーテル的大動脈弁置換術（TAVI）は126例と半数を占め、高齢の弁膜症患者さんがいかに多いか再認識する結果でした。当院は2023年1月からTAVI指導施設となり、外科的大動脈置換術後やTAVI治療後の弁機能不全、透析患者などあらゆる患者さんに対してもTAVIが実施できる体制が整いました。

現在の高齢化社会において、全国の心臓血管手術統計に違わず当院でも大動脈手術、弁膜症手術は増加傾向にあり、高齢者における大動脈、弁膜症治療の需要は今後もますます高まっていくことは間違いありません。地域の皆様の健康長寿を目指し、根治性と低侵襲性を両立できるようハートチーム一丸となり日々邁進してまいります。



近森病院心臓血管外科 年間手術件数グラフ

2023年の訪問、講演、招待手術、ウェットラボなど

近年はコロナ禍の影響で施設見学や講演会を含むイベントを縮小、自粛せざるを得ない状況が続いておりましたが、徐々にコロナとの関わり方が確立化し、2023年は安全性に配慮しながらの数多くの著名な先生方にお越しいただき講演や招待手術を実施していただきました。

教育講演では、3月に久留米大学の田山栄基先生、5月に九州大学の塩瀬明先生、9月に関西医科大学消化器外科の濱田円先生、10月に琉球大学の古川浩二郎先生にお越しいただき、素晴らしいお話を聞かせていただきました。

招待手術では、6月には東京 D タワーホスピタルの磯村正先生に連合弁膜症に対する二弁置換術、7月にはNYC マウントサイナイ病院のGibert H Tang 先生がTAVIのプロクターとしてお越しくださり手術指導だけでなくランチョンセミナーも開催いただきました。9月には岡山大学の笠原真悟先生に弁輪拡大を伴う大動脈弁置換術、そして広島市民病院の柚木継二先生には6回も胸部、胸腹部大動脈瘤の手術指導をいただきました。

そして、2023年11月26日には4年ぶりの開催となる、第9回心臓血管ウェットラボを開催いたしました。感染予防の観点から受講者を50名に縮小しての開催でしたが、心臓解剖、心臓手術、カテーテル治療を中心に13科目10ブースを丸1日かけて学ぶことができ、非常に濃密な実習でした。企業の方々、インストラクターの先生方、運営スタッフのご協力のおかげで満足度の高い大盛況のイベントとなりました。



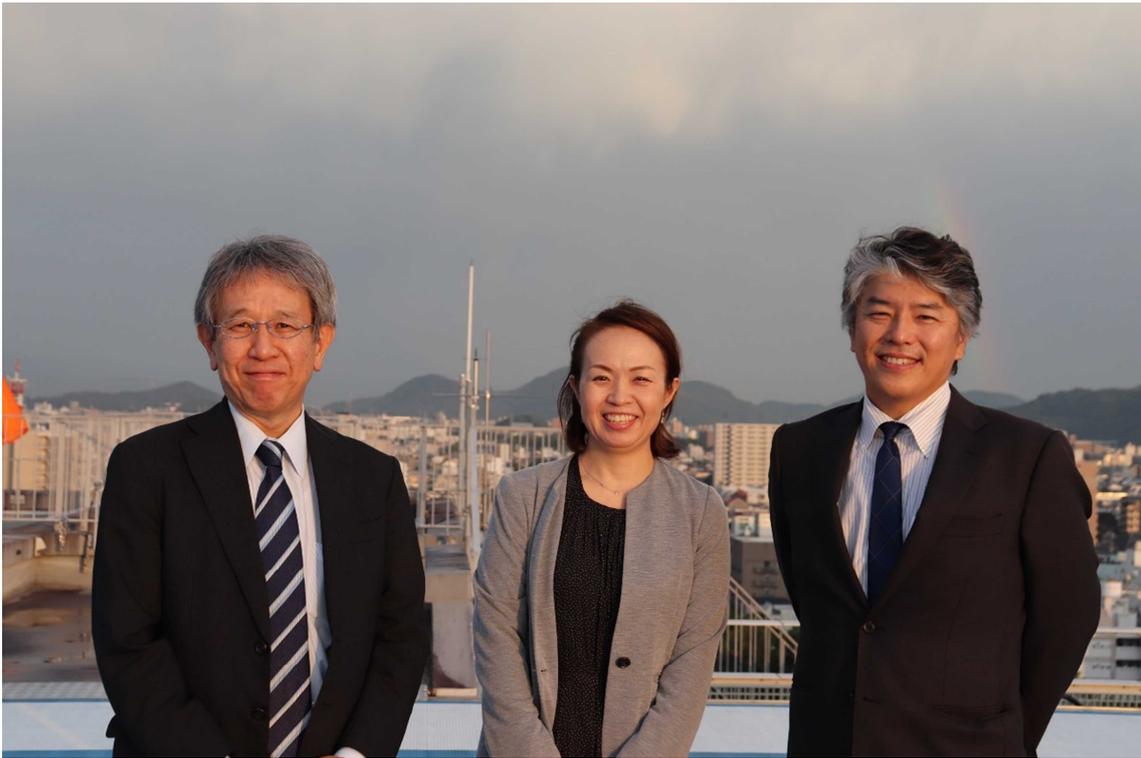
久留米大学外科学講座 心臓血管外科 田山 栄基 先生



NYC マウントサイナイ病院 Gibert H Tang 先生



関西医科大学消化器外科 濱田 円 先生



琉球大学大学院医学研究科 胸部心臓血管外科学講座 古川 浩二郎 先生、安藤 美月 先生



第9回心臓血管ウェットラボ

2023年の学術発表、講演など

論文

濱田雄一郎. 異なる2種類の人工肺で複数回流入部圧上昇をきたした1例. □日本心臓血管外科学会雑誌, 2023, 52.5: 325-329.

学会発表

演題名	学会名	発表年月	開催	発表
術中下行大動脈破裂に対する非左開胸下の上行全弓部下行置換	第31回中国四国心臓血管外科手術手技研究会	2023年1月	岡山	手嶋英樹
若手心臓血管外科医の内シャント手術におけるラーニングカーブ	第26回岡山大学外科MCセミナー	2023年2月	岡山	杭ノ瀬慶彦
Sapien3におけるTAとTFアプローチの比較検討～TAを積極的に～	第53回日本心臓血管外科学会学術総会	2023年3月	北海道	田井龍太
外科：AS治療の選択肢～TF-TAVIしかできないHeart Teamで良いのか？～	第122回日本循環器学会 中国・四国合同地方会	2023年6月	愛媛	入江博之
狭小弁にSapien3 23mmを留置した経心尖アプローチでの経カテーテル的大動脈弁留置術(TAVI)の1例	第66回関西胸部外科学会学術集会	2023年6月	大阪	濱田雄一郎
右側大動脈弓を伴うKommerell憩室に発症したB型大動脈解離に腋窩-腋窩動脈交叉バイパスとTEVARを実施した1例	第66回関西胸部外科学会学術集会	2023年6月	大阪	廣瀬聡一郎
大動脈解離発症から5時間以内のop室搬入は予後を改善する？	第66回関西胸部外科学会学術集会	2023年6月	大阪	手嶋英樹
3. TAV-in-TAV症例の報告	第30回岡山心臓血管外科カンファレンス	2023年7月	岡山	高尾賢一郎
急速再発した左房腫瘍(病理診断：Sterile thrombotic vegetation)	WEP2023 West Japan Conference for Procedures in CVS	2023年7月	大阪	手嶋英樹
O-06 NOMI(non-occlusive mesenteric ischemia)after open heart surgery: diagnosis, background, strategy and result	第36回 Congress of the Pan-Pacific Surgical Association - Japan Chapter in Honolulu, Hawaii	2023年8月	ハワイ ホノルル	田井龍太
O-19 Mid-term results of aortic valve replacement for aortic stenosis on hemodialysis patients	第36回 Congress of the Pan-Pacific Surgical Association - Japan Chapter in Honolulu, Hawaii	2023年8月	ハワイ ホノルル	廣瀬聡一郎
Early-term results of Balloon Expandable TAVI for chronic hemodialysis patients at our hospital	第76回日本胸部外科学会定期学術集会	2023年10月	仙台	衣笠由祐
救命でできた急性心筋梗塞後blow out型心破裂の一例	第122回日本循環器学会 四国地方会	2023年12月	香川	入江博之
被覆した腹部大動脈瘤壁からの緩徐な出血による瘤径拡大に対	Vascular disease conference	2023年12月	岡山	高尾賢一郎

し再人工血管置換術を施行した 1例				
----------------------	--	--	--	--

講演開催

演題名	講演会名	発表年月	開催地	発表
透析患者と TAVI	第 49 回高知県透析研究会	2023 年 2 月	高知	入江博之
AS 治療の現状	高知心不全医療連携～弁膜症セミナー～	2023 年 6 月	高知	衣笠由祐

座長・司会・コメンテーターなど

座長・司会	学会名	セッション名	発表年月	開催地	発表
座長	ここまで進んだ心臓手術治療		2023 年 5 月	高知 +web	入江博之
座長	高知心不全医療連携～ 弁膜症セミナー～		2023 年 6 月	高知 +web	入江博之
座長	中四国 Evolut™ ESRD Seminar		2023 年 10 月	web	入江博之
座長	iNO Heart Web Semnst in 高知		2023 年 12 月	web	入江博之
座長	第 66 回関西胸部外科 学会学術集会	Case Presentation Award 心臓(6) 成人- 6	2023 年 6 月	大阪	入江博之
コメンテーター	JTVT2023 第 13 回日 本経カテーテル心臓弁 治療学会学術集会	シンポジウム 9 合併 症 -JTVT 厳選合併症 シリーズ-	2023 年 7 月	東京	入江博之
Discussant	PCT Tokyo Valves 2023		2023 年 2 月	東京	入江博之
座長	第 123 回日本循環器学 会四国地方会	学生・研修医セッショ ン 5 「大血管/外科」	2023 年 12 月	香川	田井龍太